

第2次しろい健康プラン 【健康増進計画】 事業実績

資料2

No	主な取り組み事業	該当する事業	具体的 取り組み	担当課	評価指標	計画前	評価年度						R3の評価 計画通りできたか	国・県の値	評価の理由・課題
						H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3			
1	健康診査	特定健康診査	2-(3) 3-(1)	保険年金課 健康課	受診者数	4,755人	4,622人	4,613人	4,471人	4,190人	1,719人	3,399人	○	R2 33.0%(県)	新型コロナウイルス感染症の影響によりR2年度は中止した集団健診をR3年度は実施し受診率は戻りつつあるが、まだ受診控えが影響していると考えられるため、引き続き未受診者勧奨を実施していく。
					受診率	43.6%	44.3%	45.9%	46.4%	45.0%	18.6%	38.9%(暫定値)			
		後期高齢者健康診査	2-(3)	健康課	受診者数	1,400人	1,550人	1,750人	1,962人	2,098人	1,072人	1,847人	○	R2 31.5%(県)	新型コロナウイルス感染症の影響によりR2年度は中止した集団健診をR3年度は実施し受診率は戻りつつあるが、まだ受診控えが影響していると考えられるため、未受診者勧奨等を検討していく。
					受診率	27.1%	27.9%	30.3%	31.1%	31.3%	15.0%	24.8%			
		生活習慣病予防健康診査	2-(3) 3-(1)	健康課	受診者数	7人	8人	8人	7人	8人	4人	13人	○		R2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により受診者控えがあったが、R3年度は新規受診者が増えたため、社会福祉課と連携して継続実施する
		人間ドック等受検費用助成事業	3-(1)	保険年金課	助成件数	465件	424件	503件	529件	610件	480件	518件	○		新型コロナウイルス感染症の影響による受診控えが影響していると考えられるため、引き続き未受診者勧奨を実施していく。
		1歳6か月・3歳児健康診査	2-(2)	健康課	栄養指導実施率	1歳6か月児 94.0% 3歳児 91.8%	1歳6か月児 92.2% 3歳児 92.1%	1歳6か月児 91.6% 3歳児 92.0%	1歳6か月児 97.8% 3歳児 91.1%	1歳6か月児 96.0% 3歳児 91.8%	中止	1歳6か月児 94.1% 3歳児 94.0%	△	R2 母親:5.7% (国)父親:33.1%	新型コロナウイルス感染症の影響により、従来の集団指導から待ち時間を利用した小人数指導に変更し、指導内容及び時間を縮小して実施したため。 父親は横ばい、母親は増加傾向か。引き続き、女性が産後も禁煙が継続できるよう保健指導を行っていく必要がある。
保護者の喫煙率	—				母親:4.7% 父親:36.5%	母親:4.7% 父親:31.9%	母親:4.2% 父親:33.2%	母親:5.5% 父親:30.7%	母親:5.1% 父親:29.2%	母親:7.5% 父親:30.6%					
小児生活習慣病検査事業	2-(2)	教育支援課	受診者数	1,377人	1,404人	1,387人	1,422人	1,337人	1,193人	626	○				
定期健康診断事業(学校)	2-(2)	教育支援課	受診者数	6,037人	6,216人	6,190人	6,142人	6,042人	5,961人	5,733人	○				
8	がん検診	胃がん検診	3-(1)	健康課	受診者数	3,877人	3,757人	3,691人	3,535人	3,288人	2,039人	2,723人	○	※R2 7.0%(国)	令和3年度は、令和2年度の間診票送付者のうち、未受診であった人にも再度案内を送付したことも、受診者数増加の一因であると推測できる。しかし、受診控えもあり、受診率は激減した令和2年度と比較すると、受診率は増加しているが、コロナ以前の受診率と比較するとまだ戻り切っていない。コロナウイルスの感染対策を継続するとともに、検診受診の必要性を伝えながら、受診勧奨を積極的に行っていく。
					受診率	25.3%	24.5%	21.3%	20.4%	19.0%	11.8%	15.7%			
					要精密検査者数	46人	42人	49人	37人	24人	26人	36人			
					要精密検査率	1.2%	1.1%	1.3%	1.0%	0.7%	1.3%	1.3%			
9	がん検診	大腸がん検診 重点的取り組み1	3-(1)	健康課	受診者数	5,993人	5,813人	5,624人	5,883人	5,842人	3,956人	4,948人	○	※R2 6.5%(国)	令和3年度は、令和2年度の間診票送付者のうち、未受診であった人にも再度案内を送付したことも、受診者数増加の一因であると推測できる。しかし、受診控えもあり、受診率は激減した令和2年度と比較すると、受診率は増加しているが、コロナ以前の受診率と比較するとまだ戻り切っていない。コロナウイルスの感染対策を継続するとともに、検診受診の必要性を伝えながら、受診勧奨を積極的に行っていく。 再勧奨による受診率は増加している。対象はすでに申し込みを行っている意図者(すでに受けようと思っている人)であり、イラストや、ナッジ理論等を活用しより効果的な再勧奨になるように工夫し受診率の向上にむけていく。
					受診率	39.1%	37.9%	32.5%	34.0%	33.8%	22.9%	28.6%			
					検診未受診者に対する再勧奨による受診率	—	8.2%	18.0%	30.3%	28.2%	実施なし	27.1%			
					要精密検査者数	421人	329人	315人	320人	362人	242人	307人			
10	がん検診	肺がん検診	3-(1)	健康課	受診者数	6,794人	6,900人	7,040人	7,097人	6,623人	4,247人	5,991人	○	※R2 5.5%(国)	令和3年度は、令和2年度の間診票送付者のうち、未受診であった人にも再度案内を送付したことも、受診者数増加の一因であると推測できる。しかし、受診控えもあり、受診率は激減した令和2年度と比較すると、受診率は増加しているが、コロナ以前の受診率と比較するとまだ戻り切っていない。新型コロナウイルスの感染対策を継続するとともに、検診受診の必要性を伝えながら、受診勧奨を積極的に行っていく。
					受診率	44.3%	45.0%	40.7%	41.0%	38.3%	24.6%	34.7%			
					要精密検査者数	157人	105人	99人	59人	66人	27人	45人			
					要精密検査率	2.3%	1.5%	1.4%	0.8%	1.0%	0.6%	0.8%			
11	がん検診	子宮頸がん検診	3-(1)	健康課	受診者数	1,913人	1,814人	1,783人	1,777人	1,712人	793人	2,233人	○	※R2 15.2%(国)	令和2年度の受診率は新型コロナウイルス感染症の感染不安から受診控えと集団検診を中止し個別検診のみとなり予約枠が早い段階で埋まってしまったことや、実施医療機関でクラスター発生によりキャンセル者も多くなり激減したが、令和3年度は令和2年度に受診できなかった人にも再度間診票を送付したこと、集団検診を再開したことで受診者及び受診率の増加に繋がった。今後も、新型コロナウイルスの感染対策を継続するとともに、検診受診の必要性を伝えながら、受診勧奨を積極的に行っていく。
					受診率	14.3%	13.6%	13.3%	13.3%	12.8%	5.9%	16.7%			
					要精密検査者数	25人	15人	9人	28人	20人	10人	13人			
					要精密検査率	1.3%	0.8%	0.5%	1.6%	1.2%	1.3%	0.6%			
12	がん検診	乳がん検診	3-(1)	健康課	受診者数	2,290人	2,361人	2,145人	2,256人	2,057人	1,168人	2,646人	○	※R2 15.6%(国)	受診控えもあり、受診率は激減した令和2年度と比較すると、受診率は増加している。子宮頸がん同様、集団検診を再開したこと、令和2年度に受診できなかった対象者にも間診票を郵送したことが要因となったと考える。今後も、コロナウイルスの感染対策を継続するとともに、検診受診の必要性を伝えながら、受診勧奨を積極的に行っていく。
					受診率	18.8%	19.4%	17.2%	18.1%	16.5%	9.4%	21.2%			
					要精密検査者数	188人	154人	186人	248人	150人	108人	154人			
					要精密検査率	8.2%	6.5%	8.7%	11.0%	7.3%	9.2%	5.8%			
13	がん検診	前立腺がん検診	3-(1)	健康課	受診者数	—	—	279人	194人	339人	304人	480人	○		受診控えにて令和2年度に未受診の対象者へ間診票を送付したこと、H31年度に隔年検診の対象者を偶数年齢をやめたことから受診数が増加し、その影響もあり受診者が増加している。
					受診率	—	—	4.8%	3.4%	5.9%	5.3%	8.3%			
					要精密検査者数	—	—	32人	17人	28人	22人	38人			
					要精密検査率	—	—	11.5%	8.8%	8.3%	7.2%	7.9%			

第2次しろい健康プラン 【健康増進計画】 事業実績

資料2

No	主な取り組み事業	該当する事業	具体的 取り組み	担当課	評価指標	計画前	評価年度						R3の評価 計画通りできたか	国・県の値	評価の理由・課題
						H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3			
14	特定保健指導	1-(1) 3-(1)	健康課 保険年金課	利用者数	399人	333人	425人	439	345	93	327人(暫定値)	○	R2保健指導実施率 21.8%(県)	年度末時点での利用率65.7%、実施率27.5%のため、どちらも目標値には達せなかった。理由として、①令和2年度に中止されていた集団健診が、令和3年度は再開したものの、受診者数が平成31年度と比べると減少したこと。 ②健診の日程が、例年では6月から開始されていたものが、8月からとなったこと。 ③人間ドックJA健診の対象者と、面談が困難だったこと。 ④個別健診を受診した特定保健指導対象者の支援を委託したことなどが利用率、実施率の減少した理由と考えられる。(集団健診のみの利用率は75%以上)課題としては、③の人間ドックJA健診の対象者と④の個別の対象者(委託)の利用率・実施率を上げることが課題である。	
				終了者数	288人	285人	339人	385	298	84	137人(暫定値)				
				保健指導実施率	57.5%	62.8%	62.5%	61.3%	56.4%	34.3%	27.5%(暫定値)				
15	生活習慣病予防教室	1-(1) 3-(1)	健康課	教室実施回数(延)	9回	9回	9回	9回	9回	1回	3回	○			
				参加者数	126人	176人	157人	139人	244人	18人	55人				
16	健康づくり講演会	1-(1) 3-(1)	健康課	講演会実施回数	1回	1回	1回	1回	1回	0回	1回	○			
				参加者数	50人	86人	68人	18人	54人	0人	11人				
17	なるほど行政講座	1-(1) 2-(3) 3-(1) 4-(1)	健康課 企画政策課	なるほど行政講座実施回数	27回	34回	12回	18回	17回	3回	2回	○			
				参加者数	684人	968人	261人	1,383人	586人	55人	116人				
18	COPD予防教室	1-(1) 3-(1)	健康課	教室開催回数	4回	4回	2回	1回	1回	0回	0回	×		新型コロナウイルス感染の影響により、講演会を実施できず、コロナ禍においての実施方法や情報発信の方法を引き続き検討していく必要がある。	
				参加者数	54人	81人	33人	31人	26人	0人	0人				
19	こころの健康教室	2-(1)	健康課	開催回数	—	—	平成30年度 事業実施予定	1回	1回	1回	1回	○			
				参加者数	—	—		30人	26人	5人	12人				
20	ゲートキーパー養成講座	2-(1)	健康課	開催回数	—	—	平成30年度 事業実施予定	1回	1回	1回	1回	△		新型コロナウイルス感染拡大の中での開催のため、自身や家族の体調等を理由に欠席せざるを得ない人や、本来業務の対応で中途退出をしなければならない人が多く、受講修了者が少なくなったため。	
				ゲートキーパー養成人数	—	—		17人	19人	18人	8人				
21	ロコモティブシンドローム予防事業	1-(1) 2-(3)	健康課	教室等開催回数	42回	46回	47回	40回	38回	8回	24回	○		予防行動の聞き取り方の変更により、実施率が高くなった。	
				骨密度測定者数	1,056人	1,029人	1,254人	1,122人	1,133人	307人	430人				
				予防行動実施率(60歳未満)	—	—	—	38%	30%	—	52%				
22	健康ファイル交付	3-(1)	健康課	健康ファイル配布数	549人	315人	周知実施	周知実施	周知実施	周知実施	周知実施	○		方法の変更を行って普及啓発を行った。	
23	定例健康相談	1-(1) 2-(1) 3-(1)	健康課	実施回数	36回	36回	24回	24回	22回	10回	13回	○			
				相談数	373人	484人	450人	365人	349人	207人	268人				
24	健診後結果相談	1-(1) 3-(1)	健康課	相談件数(8月・11月の相談件数)	62人	17人	16人	9人	19人	8人	0人	△		健診事後結果相談として、別の受け皿となる相談の場があるため、件数が減った。評価指標の見直しが必要。	
25	教育相談	2-(1)	教育支援課	実施回数	398回	311回	462回	387回	407回	322回	368回	○			
26	こころの健康相談	2-(1)	障害福祉課	実施回数	33回	36回	35回	33回	33回	24回	28回	○		前年と比べ相談延件数は増加、相談の特性上、直前のキャンセルも多く件数による評価がしづらい。相談の周知を今後も継続していく。	
				相談件数	89件	106件	95件	92件	55件	33件	49件				
27	福祉相談	2-(1)	社会福祉課	相談件数	897件	752件	853件	655件	838件	664件	535件	○		(R2比較)DV相談件数は横ばい。DV、虐待、子育てに関する相談以外の件数が減少している。 (課題)相談先がわからないケースの減少及び庁内におけるワンストップ相談体制(包括的支援体制)づくりが必要。	
28	面接相談・電話相談・メール相談	1-(1) 2-(1)	健康課等	相談件数(延数)	6,164件	5,490件	5,578件	4,588件	5,601件	5,336件	4,886件	○			

○「国・県の値」列の※印は、国・県に当市と同じ指標がなく、近似の値を参考として掲載しているものです

第2次しろい健康プラン 【健康増進計画】 事業実績

資料2

No	主な取り組み事業	該当する事業	具体的 取り組み	担当課	評価指標	計画前	評価年度						R3の評価 計画通りできたか	国・県の値	評価の理由・課題
						H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3			
29	健康づくり事業	ウォーキング事業	1-(1) 2-(3) 3-(1)	健康課	実施回数 参加者数	1回 112人	12回 314人	12回 306人	12回 270人	自主活動化	自主活動化	自主活動化	○		
30		健康増進ルーム	1-(1) 2-(3) 3-(1)	健康課	利用者数(延数)	28,755人	29,477人	29,597人	28,385人	20,758人	2,178人	4,171人	△		新型コロナウイルス感染の影響により、利用枠の制限と利用者の感染防止の意識により利用人数が減少している。(稼働率54.2%)今後も稼働率を高くすることが課題。
31		総合型地域スポーツクラブ	1-(1) 2-(3) 3-(1)	生涯学習課	登録者数(延数)	857人	932人	884人	817人	777人	669人	698	△		新型コロナウイルス感染の影響により、利用控えなどで参加者が減少した。
32	普及啓発及び 情報提供	健康情報の発信 (広報・HP・情報広場)	1-(1) 2-(1) 3-(1)	健康課	健康に関する広報・情報広場での周知啓発回数	24回	24回	24回	24回	24回	24回	24回	○		
33		教育課題調査研究事業	2-(1) 2-(2)	教育支援課	運動器・姿勢の検査の実施(保健調査票) Q-U(学級生活満足度アンケート)の実施	事業未実施 実施	実施 実施	実施 実施	実施 実施	実施 実施	実施 実施	実施 未実施	○		令和3年度よりY-Pアセスメントに変更した。
34	予防接種事業	子どもの定期予防接種事業	2-(2)	健康課	MRI 期接種率	102.5%	89.9%	100.8%	96.5%	95.8%	89.6%	94.1%	○	R2 98.7%(県)	
					MRII 期接種率	93.3%	92.2%	92.5%	95.2%	93.0%	95.1%	95.3%		R2 95.7%(県)	
35		高齢者の定期予防接種	2-(3)	健康課	肺炎球菌ワクチン接種率	43.2%	41.4%	46.2%	39.8%	17.4%	23.2%	18.0%	○	R2 13.7%(県)	
36	地域の健康づくり 支援事業	地域の健康づくり 重点的取り組み2	4-(1)	健康課	地域ぐるみで健康づくりの取り組みを実施した団体・組織がある小学校区数	—	0小学校区	0小学校区	4小学校区	8小学校区	2小学校区	1小学校区	△		新型コロナウイルス感染の影響により、活動が制限されている。関係団体への体操普及啓発の協力依頼を行うと共に、動画配信など広報周知方法の工夫を行う予定。
					健康づくりに人のつながりが必要であることの周知啓発を実施した小学校区数・実施回数	—	—	9小学校区 14回	9小学校区 37回	9小学校区 61回	2小学校区 2回	1小学校区 5回			
37		まちづくり協議会設立推進事業	4-(1)	市民活動支援課	小学校区での意見交換会等の実施回数	3回	8回	11回	0回	6回	15回	21回	○		
38	地域医療体制の 維持	救急医療体制に関する情報提供	4-(2)	健康課	市民への情報提供を実施	HP・広報で周知	HP・広報で周知	HP・広報で周知	HP・広報で周知	HP・広報で周知	HP・広報で周知	HP・広報で周知	○		
39		小児医療充実事業	4-(2)	健康課	小児初期救急診療所の受診者数	142人	83人	86人	95人	88人	50人	39人	○		利用者数の減少がみられている。市内医療機関が増えたことなどが影響していると考えられる。
40	感染症予防事業	新型インフルエンザ等対策事業	4-(2)	健康課	マニュアル策定	—	—	市の対応マニュアル策定	市の対応マニュアル見直し	市の対応マニュアルの見直し	市の対応マニュアル見直し	市の対応マニュアル見直し	×		新型コロナウイルス感染拡大の中で、業務継続計画等の見直しはしているが、マニュアルについての見直しできていない。連絡訓練については、県なども新型コロナウイルス感染の影響のため実施していない。市としては新型コロナウイルス感染対策本部会議など実践的な対応をしている。
					訓練の実施	連絡訓練実施(1回)	連絡訓練実施(1回)	連絡訓練実施(1回)	連絡訓練実施(1回)	連絡訓練実施(1回)	実施なし	実施なし			

○「国・県の値」列の※印は、国・県に当市と同じ指標がなく、近似の値を参考として掲載しているものです

第2次しろい健康プラン【食育推進計画】事業実績

No	主な取り組み事業	該当する事業	具体的 取り組み	担当課	評価指標	計画前	評価年度						R3の評価 計画通りできたか	国・県の値	評価の理由・課題
						H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3			
1	食の啓発事業	おすすめレシピ啓発事業 重点的取り組み1	1-(1)	健康課	啓発回数(広報・ホームページ)	12回	12回	12回	12回	12回	12回	12回	○		広報、教室、情報広場などでの啓発は計画どおり実施できた。ホームページについては、令和3年3月のリニューアルに伴い、レシピの掲載方法を変更したことによる実績の減少。元の掲載方法で試算した場合、2870回と推察され、増加傾向と考えられる。(R2:82レシピ、R3:94レシピ)
					啓発回数(教室、イベント、健康情報広場等)	8回	8回	10回	38回	41回	17回	22回			
					配布数	581枚	510枚	1286枚	10599枚	10997枚	8355枚	9743枚			
					ホームページのアクセス数	1391回	1395回	1693回	2022回	2033回	2504回	485回			
		食育に関する情報発信	1-(1)	健康課	食育通信の発行回数	-	-	-	-	4回	4回	4回	○		H31食に関する情報を、R2料理動画等6本を、R3災害食動画を新たに作成し、R3年度も継続して食の情報発信を実施することができた。新型コロナウイルスによりふるさとまつりが中止となったが、代替で地元野菜や災害時食に関する啓発を動画やホームページ等で実施できたため、評価は○とした。直接市民に啓発する機会の減少が課題。
					ホームページ・動画・アプリの掲載回数(累計)	-	-	-	-	6回	12回	13回			
					メール・SNSの配信回数	-	-	7回	7回	7回	7回	7回			
					健康情報広場や食育月間での啓発回数	2回	2回	4回	4回	4回	4回	4回			
					イベントでの啓発回数	3回	2回	2回	3回	3回	中止	中止			
		その他事業と連携した啓発事業数	4事業	4事業	4事業	4事業	4事業	4事業	4事業						
		2	食の啓発事業	保育園での食育推進事業	1-(1) 2-(1) 2-(2)	保育課	給食便りの発行回数	12回	12回	12回	12回	12回	12回	12回	△
保育参加での啓発回数	40回						40回	110回	110回	110回	中止	中止			
3	食の啓発事業	学校での食育推進	1-(1) 2-(1) 2-(2)	教育支援課 (学校給食センター)	給食便りの発行回数	12回	12回	12回	12回	12回	10回	12回	△		給食だよりは予定どおり実施できたが、新型コロナ感染症予防のため、保護者試食会の実施は中止となったため。
					保護者試食会での啓発回数	3回	7回	6回	5回	11回	0回	0回			
4	食の啓発事業	各種料理等の教室事業 重点的取り組み2	2-(1) 2-(3)	健康課 環境課	啓発回数(共食)	-	25回	30回	30回	30回	6回	14回	△		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、イベントや事業の中止、他課等と連携した食生活改善支援事業の減少、実施はしたが定員を引き上げるなどの縮小を行った事業があったため。次年度はコロナの状況をみて予定通りに実施することが課題。
					啓発回数(野菜)	22回	19回	25回	22回	18回	4回	10回			
					啓発回数(主食・主菜・副菜)	24回	21回	27回	24回	20回	5回	10回			
					啓発回数(1日3食)	18回	15回	21回	20回	18回	4回	8回			
					啓発回数(食品ロス)	1回	24回	27回	9回	13回	中止	3回			
					啓発回数(食文化)	1回	2回	2回	2回	2回	2回	2回			
					啓発回数(食育)	12回	12回	10回	8回	11回	4回	4回			
5	食の啓発事業	市HPによる白井産農産物のレシピ	2-(3)	産業振興課	レシピ数	-	-	14個	19個	19個	5個	5個	○		
6	食の啓発事業	飲食店や商店への健康に配慮したメニューの提案	3-(2)	健康課	店舗数	-	-	-	-	0店舗	0店舗	0店舗	△		H31から健康的なメニューの提案をしろい食育サポート店及びHPにて行っているが(25レシピ)、申込はない。(一部店舗にて、R3から数品提供し試行中。)引き続き周知を行うこと、別の方法でヘルシーメニューの普及を検討する必要がある。
					メニュー数	-	-	-	-	0個	0個	0個			
7	食育事業	幼児健康診査 (1歳6か月健康診査、3歳児健康診査)	1-(1) 1-(2)	健康課	1歳6か月児健康診査対象者数	514人	529人	477人	454人	407人	471人	338人	△		新型コロナウイルス感染症のため、従来の小集団指導から待ち時間を利用した小人数指導に変更し、指導内容及び時間を縮小して実施したため。
					1歳6か月児健康診査集団栄養指導実施者数	483人	488人	437人	444人	391人	中止	318人			
					3歳児健康診査対象者数	610人	557人	573人	550人	454人	544人	483人			
					3歳児健康診査集団栄養指導実施者数	560人	513人	527人	501人	414人	中止	454人			
8	食育事業	かみかみ教室	1-(1) 1-(2)	健康課	対象者数	466人	429人	458人	433人	417人	240人	333人	△		新型コロナウイルス感染症のため、離乳食の試食提供を中止し、2部制の小集団指導に変更して実施した。試食提供を中止したことで、実際の硬さなどの体験は難しくなったが、離乳食見本を展示することで、量や形状は理解ができるよう事業内容を工夫した。
					参加者数	302人	287人	289人	250人	216人	76人	113人			
					参加率	64.3%	66.9%	63.1%	57.7%	51.8%	31.6%	33.9%			
					個別栄養指導実施人数	87人	164人	199人	149人	113人	76人	70人			
9	食育事業	プレ☆パパママスクール	1-(1)	健康課	実施回数	6回	6回	6回	6回	5回	中止	3回	△		新型コロナ感染症流行拡大に伴い、実施回数が減少した。今後も状況にあわせ、妊婦への感染リスクがない方法での開催を検討する。
					参加組数	46組	51組	48組	55組	29組	中止	18組			
10	食育事業	生活習慣病予防事業	1-(2)	健康課	実施回数	3回	6回	6回	3回	3回	1回	3回	△		新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、人数を制限して実施したため。
					参加者数	48人	73人	102人	38人	71人	9人	31人			
11	食育事業	各種料理等の教室事業	1-(1) 1-(2) 2-(2)	健康課	実施回数	16回	15回	15回	18回	17回	5回	14回	△		予定通りの実施回数で行うことができたが、コロナ禍で外出自粛や試食や調理実習の代わりにデモの見学にしたことにより、参加者が減ったと考えられる。次年度はコロナの状況をみて予定通りに実施することが課題。
					参加者数	245人	225人	215人	299人	280人	44人	106人			

第2次しろい健康プラン【食育推進計画】事業実績

No	主な取り組み事業	該当する事業	具体的取り組み	担当課	評価指標	計画前	評価年度						R3の評価 計画通りできたか	国・県の値	評価の理由・課題	
						H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3				
12	食育事業	食に関する市民向け講座 (なるほど行政講座等)	1-(1) 2-(1)	健康課 企画政策課等	実施回数	8回	11回	18回	12回	13回	1回	0回	△		新型コロナウイルス感染症のため、講座申し込みが減少し、食育事業の機会が減少した。	
参加者数					117人	166人	209人	124人	111人	4人	0人					
13		保育園での食育推進事業	2-(2)	保育課	食育講座実施回数	6回	6回	6回	3回	5回	中止	中止	×		新型コロナウイルス感染拡大のため中止した。	
14		栄養指導の充実事業	1-(1) 1-(2)	教育支援課 (学校給食センター)	クラス数	141クラス	146クラス	150クラス	160クラス	147クラス	74クラス	126クラス	○		緊急事態宣言発令で学校への訪問ができなかった。	
15		学校での食育推進	1-(1) 1-(2) 2-(2)	教育支援課 (学校給食センター)	栽培体験クラス数	118クラス	122クラス	134クラス	133クラス	116クラス	120クラス	126クラス	◎			
16	いきいき夢情報教室	1-(1)	高齢者福祉課	実施回数	4回	4回	4回	4回	4回	2回	2回	○				
参加者数				73人	111人	40人	77人	45人	14人	21人						
17	給食事業	保育園給食事業	1-(1) 1-(2) 2-(1) 2-(2)	保育課	地元農産物の利用品目数	2品目	4品目	6品目	2品目	4品目	3品目	2品目	△		品目数は目標に達していないが、保育園給食へ白井産の野菜等の提供は継続できた。安定的な提供が可能な品目が少ないことが課題。	
18		学校給食事業	1-(2) 2-(1)	教育支援課 (学校給食センター)	地元農産物の利用品目数	14品目	15品目	15品目	15品目	14品目	14品目	14品目	○		学校給食へ白井産の野菜の提供の継続。地元農産物の利用品目数は、協力してもらえる農家が増えない。学校給食の提供について計画通り実施できた。	
19	相談事業	4ヶ月育児相談事業	1-(1)	健康課	参加者数	413人	417人	382人	388人	331人	中止	151人	○			
個別栄養相談人数					284人	268人	11人	8人	7人	中止	2人					
20		幼児歯科健康診査事業(2歳児)	1-(1)	健康課	受診者数	444人	473人	458人	429人	341人	407人	335人	○			
個別栄養相談人数					98人	131人	134人	122人	91人	中止	94人					
21	幼児健康診査事業 (1歳6か月児、3歳児健康診査)	1-(1)	健康課	受診者数	1,073	1,034人	989人	974人	816人	936人	772人	○				
個別栄養相談人数				74人	74人	73人	77人	58人	28人	20人						
22	健康相談事業	1-(1)	健康課	個別栄養相談人数	70人	116人	153人	108人	98人	121人	100人	○				
23	特定保健指導事業	特定保健指導事業	1-(2)	健康課	利用者数	399人	333人	425人	439人	345	93	327人 (暫定値)	○	R2保健指導実施率 21.8% (県)	年度末時点で利用率65.7%、実施率27.5%のため、どちらも目標値には達せなかった。理由として、①令和2年度に中止されていた集団健診が、令和3年度は再開したものの、受診者数が平成31年度と比べると減少したこと。 ②健診の日程が、例年では6月から開始されていたものが、8月からとなったこと。 ③人間ドック・JA健診の対象者と、面談が困難だったこと。 ④個別健診を受診した特定保健指導対象者の支援を委託したことなどが利用率、実施率の減少した理由と考えられる。(集団健診の利用率は75%) 課題としては、③の人間ドック・JA健診の対象者と④の個別の対象者(委託)の利用率・実施率を上げることが課題である。	
終了者数					288人	285人	339人	385人	298	47	137人 (暫定値)					
保健指導実施率					57.5%	62.8%	62.5%	61.3%	56.4%	34.0%	27.5% (暫定値)					
24	児童館での食育活動	児童館での食育活動	2-(1)	健康課 子育て支援課	食育活動の回数	7回	8回	7回	4回	7回	3回	4回	○			
参加組数					71組	65組	62組	27組	41組	16組	27組					
25	高齢者食事会事業	高齢者会食事会	2-(1)	高齢者福祉課 (社会福祉協議会)	高齢者会食実施回数	7回	7回	8回	10回	6回	中止	中止	×		新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止。	
26	地産地消の支援	農産物加工研究会への支援	2-(3)	産業振興課	イベント等の支援回数	4回	4回	3回	2回	2回	中止	中止	×		新型コロナウイルス感染拡大影響のため中止	
販売数					1600個	1700個	900個	500個	200個	中止	中止					
27		市民農園開設の支援	2-(3)		開設数	0ヶ所	0ヶ所	0ヶ所	0ヶ所	0ヶ所	0ヶ所	0ヶ所	0か所	△		新規開設を促進していく必要があるが、市役所を介せずには農園を貸している農家もあり、それについては把握していない。開設については、窓口や電話にて対応しているため、この評価とした。
28		JA西印旛農協農産物直売組合 白井支部への支援	2-(3)		広報での啓発回数	6回	6回	6回	7回	5回	6回	中止	×		新型コロナウイルス感染拡大影響のため中止	
29	なし坊フェスタの開催支援	2-(3)	開催支援回数	-	-	-	-	-	-	-	-	-			H26フェスタ終了	
30	食生活改善推進員活動事業	食生活改善推進員活動事業	3-(1)	健康課	教室の実施回数	19回	18回	17回	17回	16回	5回	14回	△		新型コロナウイルス感染症流行拡大に伴い、他センターや市内保育園・幼稚園と連携した食育支援事業、イベントなどが中止・回数減少となったため。 ふるさとまつりは、代替で動画配信、ご当地レシピを作成し啓発した。また、推進員活動では、新たに教材を作成した。直接市民に啓発することができていないことが課題。	
教室での啓発人数					293人	287人	248人	283人	268人	44人	106人					
イベントや食育支援活動の回数					10回	9回	10回	11回	13回	中止	6回					
イベントや食育支援活動での啓発人数					1563人	1232人	1115人	1339人	1159人	中止	308人					
31	食生活改善推進員養成事業	3-(1)	健康課	学習会・研修会等の回数	8回	9回	10回	9回	9回	10回	10回	9回	○		予定通り実施ができた。	

第2次しろい健康プラン【食育推進計画】事業実績

No	主な取り組み事業	該当する事業	具体的 取り組み	担当課	評価指標	計画前	評価年度						R3の評価 計画通りできたか	国・県の値	評価の理由・課題
						H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3			
32	(仮)食育推進ボランティア 育成事業	(仮)食育推進ボランティア育成事業	3-(1)	健康課	ボランティア育成事業数	-	-	-	-	-	-	-	△		法改正により食生活改善推進員が有償ボランティアの位置づけとなり、新規ボランティア育成を整理し、統合したため。
					ボランティア数	-	-	-	-	-	-				
33	栄養士連絡会	栄養士連絡会	3-(1)	健康課	開催回数	3回	4回	4回	4回	4回	4回	4回	○		
34	他職種との連携	他職種との連携	3-(1)	-	会議等実施数	1回	1回	1回	1回	13回	10回	12回	○		
35	食の安全への取り組み	食品衛生管理の普及啓発	3-(2)	健康課	啓発数	4回	4回	5回	5回	5回	3回	3回	○		
36		食の安全への取り組み	3-(2)	健康課	周知回数	7回	7回	8回	8回	8回	8回	8回	○		
37		保育園給食事業	3-(2)	保育課	講習会参加回数	1回	1回	1回	1回	1回	中止	1回	○		
38		学校給食事業	3-(2)	教育支援課 (学校給食センター)	衛生講習会参加回数	40回	40回	44回	41回	37回	16回	17回	○		新型コロナウイルス感染症予防のため、資料のみでの研修会、講習会となった。
39	食環境整備	しろい食育サポート店事業	3-(2)	健康課	登録店舗数(累計)	-	-	-	調査	17店舗	22店舗	28店舗	○		
					取り組み項目実施率	-	-	-	調査	74.5%	75.0%	75.0%			
					啓発数	-	-	-	-	973枚	1391枚	1384枚			

第2次しろい健康プラン【歯科口腔保健推進計画】事業実績

No	主な取り組み事業	該当する事業	具体的取り組み	担当課	評価指標	計画前	評価年度						R3の評価 計画通りできたか	国・県の値	評価の理由・課題
						H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3			
1		妊婦歯科健康診査 重点的取り組み1	2-(1) 2-(2) 3-(1) 5-(1)	健康課	受診者数	—	49人	84人	65人	70人	54人	52人	○		母子手帳交付数の減少・新型コロナウイルス感染症拡大に伴う外出自粛の影響を受け、受診率が横ばい傾向と推測される。 今後も母子手帳交付時や両親学級などにおいて歯科健診の重要性を直接説明し、受診率向上を図る。 ※R2より母子手帳交付時に受診票全数配布とした。
					申込率		22.1%	57.2%	77.6%	77.3%	—	—			
					受診率 H32目標 35%		12.2%	18.9%	16.3%	22.2%	14.8%	16.6%			
					要精密検査者率		44.9%	57.1%	64.6%	51.4%	61.1%	71.2%			
2		1歳6か月児健康診査(歯科健診)	1-(1) 2-(1) 2-(2) 3-(1) 5-(1)	健康課	受診者数	490人	504人	451人	451人	393人	434人	318人	○	R1 県 92.9% R1 県 1.0% R2 県 5.5% R2 県 92.6%	むし歯率・間食1日3回以上率が低下した一方、保護者による仕上げ磨き率も低下しており、むし歯リスクが低いとは言えない結果となった。 健診受診者に仕上げ磨きに関するリーフレットを配布し、仕上げ磨き率向上を図る。
					受診率	95.3%	95.3%	94.5%	100.0%	95.9%	92.1%	94.1%			
					むし歯率	0.8%	1.4%	1.3%	1.3%	0.8%	1.6%	0.3%			
					間食1日3回以上率	12.2%	7.9%	11.0%	10.0%	9.9%	8.8%	6.9%			
					保護者仕上げみがき率	86.9%	89.9%	90.6%	90.2%	90.3%	91.2%	89.9%			
3		2歳児歯科健康診査	1-(1) 2-(1) 2-(2) 3-(1) 5-(1)	健康課	受診者数	444人	473人	458人	426人	341人	407人	335人	○	R2 県 59.5% R2 県 4.4%	受診率は減少しているものの、県平均と比較すると高い率を推移している。 2歳児歯科健診でのフッ素塗布実施率は88%だが、歯科医院にて定期塗布中の者を含めると、97%がフッ素塗布実施済みとなる。
					受診率	83.1%	86.6%	85.3%	85.5%	81.4%	81.7%	80.0%			
					むし歯率	6.5%	8.0%	7.9%	4.0%	6.2%	4.9%	3.0%			
					フッ素塗布人数	391人	410人	407人	379人	296人	360人	294人			
4		3歳児健康診査(歯科健診)	1-(1) 1-(2) 2-(1) 2-(2) 3-(1) 5-(1)	健康課	受診者数	583人	530人	538人	522人	423人	502人	452人	○	R1 県 90.8% R2 県 11.4% R1 県 12.9% H29 県 32.9%	むし歯率・不正咬合率が増加傾向にあるが、かかりつけ歯科医あり率は県平均よりも高い率を推移しているため、引き続きかかりつけ歯科医による定期健診を勧奨していくとともに、メール配信サービスを活用し年齢に応じた情報提供を行う。
					受診率	95.6%	95.2%	93.8%	94.2%	93.0%	92.3%	93.6%			
					むし歯率	17.0%	18.7%	17.5%	17.8%	15.8%	10.2%	12.4%			
					よくかんで食べている率	90.1%	87.4%	86.4%	89.8%	87.9%	89.8%	87.8%			
					不正咬合率	12.2%	12.8%	12.8%	9.6%	13.7%	7.6%	13.1%			
					かかりつけ歯科医あり率	43.5%	37.9%	42.6%	39.3%	38.8%	43.8%	42.3%			
5	歯科健診事業	保育園歯科健康診査	2-(1) 2-(2) 3-(1) 5-(1)	保育課	受診者数	441人	380人	467人	438人	447人	432人	417人	○	R1 県 16.3%	概ね例年通り実施できたため、今後も継続していく。
					むし歯者数	76人	62人	72人	54人	72人	53人	59人			
					むし歯率	17.2%	16.3%	9.4%	12.3%	16.1%	12.3%	14.1%			
6		就学児(入学前)健康診断	2-(1) 3-(1) 5-(1)	教育支援課	受診者数	—	—	—	—	—	—	555人	○		
7		児童生徒健康診断	2-(1) 2-(2) 3-(1) 5-(1)	教育支援課	小6DMF歯数	1.01	0.65	0.5	0.5	0.42	未把握	未把握	○		学校健診は計画通り実施したが、新型コロナの影響を受け、歯科健診方法を変更し、むし歯の有無のみの判定としたことから、数値は未把握。
					中1DMF歯数	1.02	1.04	0.87	0.92	0.81	未把握	未把握			
8		こども発達センター歯科健康診査	2-(1) 3-(1) 4-(1) 4-(2) 5-(1)	障害福祉課 (健康課)	受診者数	17人	26人	26人	20人	12人	中止	6人	○		かかりつけ歯科医がない児や、歯科健診受診機会がない児への歯科受診機会提供の場として継続していく。
					むし歯あり児	1人	5人	3人	1人	1人	中止	0人			
9		歯周疾患検診	2-(1) 2-(2) 3-(1) 5-(1)	健康課	受診者数	114人	82人	113人	106人	110人	88人	116人	○	R2 県 4.2%	受診率とともに要精密検査者率も増加しており、コロナ禍においての歯科受診控えや自宅時間の増加による食生活習慣の変化が影響したものと推測され、歯科疾患重症化予防の取り組みをより一層図る必要がある。
					受診率	3.5%	2.4%	2.9%	2.9%	3.0%	2.5%	3.3%			
					要精密検査者率	64.0%	82.9%	68.1%	78.3%	62.7%	53.4%	70.7%			
10		千葉県心身障害者歯科保健巡回診療指導事業	1-(2) 2-(1) 3-(1) 4-(1) 4-(2) 5-(1)	障害福祉課	実施回数	1回	1回	0回	0回	0回	0回	0回	△	H29年以降、事業所の希望無し。次回計画策定時に削除を検討。	
11		後期高齢者歯科健康診査 重点的取り組み2	2-(1) 3-(1) 5-(1)	健康課 (保険年金課)	受診者数	—	8人	124人	136人	123人	110人	76人	○	R3 県 11.9%	受診率は県平均と比較すると高い率を推移しているものの、目標値には届かなかった。新型コロナウイルス感染症拡大に伴う外出自粛の影響を受けたものと推測されるが、引き続き市内各センターにポスター掲示をするなどして受診率向上を図る。
					受診率 H32目標 20%		1.2%	15.5%	17.2%	15.4%	14.6%	12.2%			
					要治療者率		12.5%	52.4%	44.1%	50.4%	50.0%	36.8%			
					半年前より硬いものが食べにくいと感じている人		—	—	23.5%	29.3%	20.9%	21.1%			
12	歯科健康教育事業	プレ☆ババママスクール	1-(1) 1-(2) 5-(1)	健康課	実施回数	6回	6回	6回	6回	5回	中止	3回	△	新型コロナウイルス感染症流行拡大に伴い、実施回数が減少した。今後も状況にあわせ、妊婦への感染リスクがない方法での開催を検討する。	
					参加者数	47人	57人	75人	79人	42人	中止	26人			
13		かみかみ教室	1-(1) 1-(2) 3-(1)	健康課	対象者数	466人	429人	458人	433人	382人	242人	333人	○		感染症拡大時期は実施方法を個別相談に変更するなどの対策をとり、計画通り開催した。 引き続き歯科衛生士による歯磨きの始め方の講話および個別相談を実施する。
					参加者数	300人	287人	289人	250人	216人	76人	113人			
					歯と口の個別相談数	42件	43件	74件	41件	35件	46件	31件			

○「国・県の値」列の※印は、国・県に当市と同じ指標がなく、近似の値を参考として掲載しているものです

第2次しろい健康プラン【歯科口腔保健推進計画】事業実績

No	主な取り組み事業	該当する事業	具体的取り組み	担当課	評価指標	計画前							R3の評価 計画通りできたか	国・県の値	評価の理由・課題
						H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3			
14	保育園歯科保健指導		1-(1) 1-(2) 2-(2) 3-(1)	健康課	実施回数	5回	5回	5回	5回	5回	中止	中止	×		新型コロナウイルス感染症流行拡大に伴い中止とした。感染状況を鑑み、飛沫感染リスクのある歯磨き実習はせず、講話のみでの開催などを検討する。
				保育課	参加園児数	416人	430人	455人	419人	317人	中止	中止			
15	児童生徒の歯科保健指導		1-(1) 1-(2) 2-(2) 3-(1) 5-(1)	教育支援課 (健康課)	学校数	3校	2校	8校	7校	5校	中止	中止	×		新型コロナウイルス感染症流行拡大に伴い中止とした。感染状況を鑑み、飛沫感染リスクのある歯磨き実習はせず、講話のみでの開催などを検討する。
					衛生士実施回数	10回	2回	30回	24回	17回	中止	中止			
					参加児童・保護者数	421人	120人	889人	791人	542人	中止	中止			
16	生活習慣病予防教室「歯周病予防」		1-(1) 1-(2) 2-(1) 2-(2) 5-(1)	健康課	実施回数	3回	3回	3回	3回	3回	1回	3回	○		1回あたりの参加人数に定員を設けるなど感染症対策をとり、歯磨きの実習指導はせず講義形式のみで実施した。
					参加者数	48人	63人	48人	38人	73人	9人	31人			
					個別相談件数	3件	6件	0件	0件	0件	0件	0件			
17	いきいき夢情報教室		1-(1) 1-(2) 3-(1) 5-(1)	高齢者福祉課	実施回数	6回	4回	8回	4回	4回	2回	2回	○		コロナ禍の影響で定員を削減するなどの対応が必要とされたが、感染予防対策をとることで、開催できたため。
					参加者延数	212人	198人	95人	72人	45人	13人	19人			
18	スポーツフェスタ歯科健康教育		1-(1) 1-(2) 3-(1)	生涯学習課	実施回数	1回	1回	1回	1回	悪天候	廃止	廃止	/		スポーツフェスタ事業は令和2年度より廃止。
					参加者数	123人	99人	116人	118人	中止	廃止	廃止			
19	市民大学校「歯と口の健康」		1-(1) 1-(2) 3-(1) 5-(1)	生涯学習課	実施回数	1回	1回	1回	—	—	—	—	/		年間カリキュラムに該当がないためH30以降実施なし。
					参加者数	25人	21人	22人	—	—	—	—			
20	なるほど行政講座「歯っぴいスマイル講座」		1-(1) 1-(2) 2-(1) 5-(1)	企画政策課 (健康課)	実施回数	1回	—	1回	1回	1回	0回	0回	△		講座依頼がなかったため実施なし。
					参加者数	25人	—	32人	25人	20人	0人	0人			
21	歯科健康相談事業	子育て支援センターすこやか相談	1-(1) 1-(2) 5-(1)	健康課	実施回数	10回	10回	10回	10回	10回	4回	10回	○		
					相談件数	62件	63件	58件	64件	64件	15件	36件			
22		電話・来所相談	1-(1) 1-(2) 2-(1) 3-(1) 4-(2) 5-(1)	健康課	相談件数	14件	6件	21件	21件	18件	34件	33件	○		
23	よい歯コンクール		1-(2)	健康課	参加人数	親子1	親子1	高齢者7	親子2	親子0	親子0	親子0	△		応募がなかったため実施なし。
						高齢者1	高齢者0		高齢者2	高齢者3	高齢者0	高齢者0			
24		普及標語コンクール	1-(2)	健康課	参加人数	0件	3件	3件	4件	1件	2件	1件	○		
25		むし歯予防作品展	1-(2) 5-(2)	教育支援課	実施状況	8月展示会実施	8月展示会実施	8月展示会実施	8月展示会実施	展示会実施	各学校で展示会実施	各学校で展示会実施	○		
26		「歯と口の健康週間」「いい歯の日」普及啓発	2-(1) 2-(2) 5-(2)	健康課	実施回数	2回	2回	2回	2回	2回	2回	2回	○		
					実施月	6月、11月	6月、11月	6月、11月	6月、11月	6月、11月	6月、11月	6月、11月			
27		児童の食に関する指導	3-(1)	教育支援課	実施人数	5年生給食時におけるかむことの大 切さの指導	5年生給食時にお けるかむことの大 切さの指導	5年生給食時にお けるかむことの大 切さの指導	5年生給食時にお けるかむことの大 切さの指導	5年生給食時にお けるかむことの大 切さの指導	5年生給食時にお けるかむことの大 切さの指導	5年生給食時にお けるかむことの大 切さの指導	○		
28	推進活動整備事業	歯科口腔保健推進ボランティア育成 重点的取り組み3	5-(2)	健康課	ボランティア人数 H32目標 20人	—	6人	6人	9人	12人	12人	12人	×		新型コロナウイルス感染症拡大のため、活動・募集を中止した。今後の拡大状況を鑑みながら、活動再開を検討する。
					活動回数	—	2回	27回	27回	30回	中止	中止			
29		庁内健康づくり推進会議	5-(2)	健康課 (関係各課等)	実施回数	—	—	会議1回	会議2回	会議2回	会議1回	会議1回	○		
30		保健衛生事業計画歯科医師会議	5-(2)	健康課	実施回数	会議1回	会議2回	会議2回	会議2回	会議2回	会議1回	会議1回	○		
31		健康づくり推進協議会	5-(2)	健康課	実施回数	会議3回	会議1回	会議1回	会議3回	会議1回	会議1回	会議1回	○		
32	ケアマネジャーとの連携事業	地域包括支援センターのケアマネジ メント向上検討会	4-(2)	地域包括支援セ ンター	実施回数	歯科衛生士	—	—	—	—	—	—	/		H28以降歯科衛生士出席無し。第3次実績策定時に評価項目の変更を検討する。
						2回出席	—	—	—	—	—	—			
33		訪問歯科診療(情報提供)	4-(2)	健康課	情報提供数	1件	0件	0回	0回	0回	0回	0件	△		問い合わせがなかったため実施せず。
34		年末年始歯科診療	2-(1)	健康課	受診人数	8人	11人	11人	9人	17人	13人	17人	○		
35	調査研究	子ども発達センター実態調査・介護施設等実態調査	4-(1)	健康課 (障害福祉課・高 齢者福祉課)	調査件数	—	—	子ども発達S	介護等施設	—	—	—	/		H29とH30の調査で概ね実態を把握できたため、H31以降実施なし。
						88件回答	12施設回答	—	—	—	—				

○「国・県の値」列の※印は、国・県に当市と同じ指標がなく、近似の値を参考として掲載しているものです

第2次しろい健康プラン 事業実績【自殺対策計画】令和3年度

No	主な取り組み事業	該当する事業	具体的取り組み	担当課	評価指標	評価年度				R3の評価 計画通りできたか	国・県の値	評価の理由・課題
						計画前 H30	H31	R2	R3			
1	対面相談事業 ★印の相談は市役所 開庁日は毎日実施	こころの健康相談	4-(1) 4-(2) 4-(3)	障害福祉課	開催回数 相談件数	33回 92件	33回 55件	24回 33件	28回 49件	○		前年と比べ相談延件数は増加。相談の特性上、直前のキャンセルも多く件数による評価がしづらい。相談の周知を今後も継続していく。
2		心配ごと相談 (弁護士相談など)	4-(1) 4-(2) 4-(3)	社会福祉課 (社会福祉協議会)	開催回数(随時相談)★ 開催回数(定期相談) 相談件数	242日 135日 378件	243日 135日 342件	243日 87日 328件	246日 109日 407件	△		新型コロナウイルス感染症の流行により、相談員・相談の枠を減らすなどの感染対策を行ったため。
3		家庭児童相談★	4-(1)	子育て支援課	相談件数	5,985件	5,226件	5,587件	5,130件	○		
4		女性生き生き相談	4-(1)	子育て支援課	開催回数 相談件数	24回 103件	24回 90件	24回 100件	24回 87件	○		
5		福祉相談★	4-(1)	社会福祉課	相談件数	655件	838件	664件	535件	○		(R2比較)DV相談件数は横ばい。DV、虐待、子育てに関する相談以外の件数が減少している。 (課題)相談先がわからないケースの減少及び庁内におけるワンストップ相談体制(包括的支援体制)づくりが必要。
6		地域包括支援センター総合相談★	4-(1)	高齢者福祉課	相談件数	5,346件	7,516件	7,719件	7,846件	◎		多様化する相談内容に対して、専門職が連携しながら相談対応を行っている。
7		生活困窮者自立相談支援事業★ 重点的取り組み2	4-(1)	社会福祉課	相談件数	143件	176件	513件	373件	○		(R2比較)新規相談件数は減少しているが、支援決定件数は増加している。 (課題)行政による継続的な相談支援が必要なケースへの対応強化。
8	電話相談事業	いのちの電話(県委託事業)	4-(2)	健康課	市ホームページでの周知	実施(通年)	実施(通年)	実施(通年)	実施(通年)	○		
市広報での周知回数					2回	2回	1回	2回				
9	夜間相談窓口の周知	4-(2)	健康課	市ホームページでの周知	実施(通年)	実施(通年)	実施(通年)	実施(通年)	○			
				市広報での周知回数	2回	2回	2回	3回				
10	ゲートキーパー養成講座 重点的取り組み1	2-(1)	健康課	開催回数	1回	1回	1回	1回	△		コロナ禍の開催のため、自身や家族の体調等を理由に欠席せざるを得ない状況が生じたことなどから受講者が少なくなったため。	
				受講者数(市民等)	17人	19人	18人	8人				
				受講職員数(常勤職員)	4人	4人	0人	0人				
11	地域子育て支援拠点事業(ファミリーサポートセンター事業、子育て支援センター)従事者研修	2-(1)	子育て支援課 保育課	ゲートキーパーやメンタルヘルスなど、自殺対策に関わる研修の有無	無	無	無	無	×		職員の勤務体制の関係で各種研修会への参加が難しい状況である。庁内各課が実施する関連研修の情報を得て参加するなど工夫して対応する。	
				研修会の参加者数	—	—	—	—				
12	窓口対応職員、相談員・教職員などへの研修会	2-(2) 4-(1)	健康課 社会福祉課 障害福祉課 教育支援課 総務課	ゲートキーパーやメンタルヘルスなど、自殺対策に関わる研修の有無	メンタルヘルス研修	メンタルヘルス研修	メンタルヘルス研修	メンタルヘルス研修	○		職員対象の障害理解研修を総務課と共催で実施予定であったが感染症、日程等の関係で実施に至らず(障害福祉課)	
				研修会の参加者数	7人	6人	3人	44人				
				参加対象者	教頭	教頭	教頭	部課長・教頭				
13	普及啓発事業	自殺予防週間、自殺対策強化月間における普及啓発	3-(1) 3-(2)	健康課	自殺予防週間の普及啓発の実施の有無	有 健康情報広場、図書館、各センター	有 健康情報広場、図書館、各センター	有 健康情報広場、図書館、各センター、駅、白井高校	有 健康情報広場、図書館、各センター、駅、白井高校、コンビニ、スーパー	○		
					自殺対策強化月間の普及啓発の実施の有無	有 健康情報広場、図書館、各センター	有 健康情報広場、図書館、各センター	有 健康情報広場、図書館、各センター、駅、白井高校	有 健康情報広場、図書館、各センター、駅、白井高校、コンビニ、スーパー			
14	リーフレット・啓発グッズの作成	3-(1) 3-(2)	健康課	リーフレットの作成の有無	無	無	有	有	○			
				啓発グッズの作成の有無	無	無	有	有				
15	情報の発信(広報誌など)	3-(2)	健康課 障害福祉課	情報発信の有無	有	有	有	有	○			
				発信内容	ゲートキーパーの役割、相談窓口、発達障害の理解、精神障害者への対応など	ゲートキーパーの役割、相談窓口、精神障害の理解など	ゲートキーパーの役割、相談窓口、うつ病の啓発など	ゲートキーパーの役割、相談窓口、うつ病、統合失調症の啓発など				

○「国・県の値」列の※印は、国・県に当市と同じ指標がなく、近似の値を参考として掲載しているものです

第2次しろい健康プラン 事業実績【自殺対策計画】令和3年度

No	主な取り組み事業	該当する事業	具体的取り組み	担当課	評価指標	評価年度				R3の評価 計画通りできたか	国・県の値	評価の理由・課題			
						計画前 H30	H31	R2	R3						
16	普及啓発事業	こころの健康教室	3-(2)	健康課	開催回数 参加者数	1回 30人	1回 26人	1回 5人	1回 12人	○					
17		なるほど行政講座 (健康にかかわるテーマに関するもの)	3-(2)	健康課	実施回数 参加者数	18回 1,383人	15回 328人	0回 0人	2回 116人	○					
18		健康づくり講演会	3-(2)	健康課	開催回数 参加者数	1回 18人	1回 54人	中止 —	1回 11人	○					
19	自死遺族支援機能構築事業	自死遺族支援公開講座(県)情報提供	4-(3)	健康課	実施の有無	無	有 対象:ゲートキーパー養成講座受講者	有 対象:ゲートキーパー養成講座受講者 その他:ホームページ	無	△		情報の把握がなかったため			
20		わかちあいの会(県)情報提供	4-(3)	健康課	実施の有無	有(広報・ホームページ)	有(広報・ホームページ)	有(広報・ホームページ)	有(広報・ホームページ)	○					
21	40歳未満の人を主な対象として実施される 対面相談・電話相談・人材育成・普及啓発事業	教育相談	4-(2)	教育支援課	開催日数	251日	254日	242日	236日	◎		社会情勢により、これまで配置されていなかった小学校についてもスクールカウンセラーの配置が必要との県の判断により、令和3年度9月から市内全小学校にもカウンセラーが配置された。			
相談件数(延べ)					402人	542人	439人	423人							
スクールカウンセラーによる相談開催学校数					中学校 5校 小学校 3校	中学校 5校 小学校 3校	中学校 5校 小学校 3校	中学校 5校 小学校 9校							
相談件数(延べ)					1,725人	1,899人	2,142人	1,765人							
22	若年層対策事業	ノート・引きこもり相談会	4-(1)	生涯学習課	開催回数	12回	12回	12回	12回	○		相談会の申し込み方法を、今までは電話のみとしていたが、オンライン申請を導入し、市民が相談しやすい環境を整備した。また、コロナ禍や相談者の事情を考慮し、対面での相談が困難な方々でも相談が行えるように、オンライン形式(Zoom)で匿名やカメラをOFFでの相談に応じることができるように環境を整備した。そのため、自殺のリスクを抱える可能性のある人への支援を行うことができた。			
相談件数(延べ)					19人	11人	12人	13人							
23	40歳未満の人を主な対象として実施される 対面相談・電話相談・人材育成・普及啓発事業	インターネット・SNS相談窓口の周知	5-(2)	教育支援課	市ホームページでの周知	有	有	有	有	○					
市広報での周知					有	有	有	有							
リーフレット等での周知の有無					有	有	有	有							
24		インターネットなどを活用した普及啓発	3-(2) 5-(2)	健康課 障害福祉課 教育支援課	実施の有無	無	無	有	有	○		※学校のホームページに県等の相談窓口を掲載し、児童・生徒・保護者等へ周知した。ケーブルテレビの協力により、厚労省が著名人を起用して作成した動画などを活用し、啓発番組を放送した。			
実施内容					—	—	学校のホームページに県等の相談窓口を掲載し、児童・生徒・保護者等へ周知した	学校のホームページ、ケーブルテレビを活用して周知を行った。※							
25		SOSの出し方教育	5-(1)	教育支援課	実施小学校・中学校数	14校	14校	14校	14校	○					
SOSを出しやすい環境づくり(個別面談・アンケート調査など)に取り組む学校数					14校	14校	14校	14校							
26		子ども食堂・学習支援の活用	4-(1)	子育て支援課	子ども食堂の実施団体数	5団体	5団体	3団体	3団体	○					
学習支援の実施団体数					4団体	4団体	2団体	4団体							
27	連携体制構築事業	健康づくり推進協議会	1-(1)	健康課	開催回数	3回	2回	1回	1回	○					
28		自殺対策ネットワーク会議	1-(1)	健康課	開催回数	未設置	1回	1回	1回						
29		白井市家庭等における暴力対策ネットワーク会議	1-(1)	子育て支援課	代表者会議開催回数 担当者会議開催回数	2回 12回	2回 12回	1回 12回	1回 12回						
30	連携体制構築事業	しろい高齢者みまもりネット	1-(1) 4-(1)	高齢者福祉課	連携会議開催回数	1回	中止	中止	中止	△		感染症対策として連絡会議は中止としたが、年2回みまもり通信を発行し、みまもり活動の周知・啓発を行った。			
会議参加人数					61人	0人	0人	0人							
協力事業者等の数					293か所	291か所	281か所	281か所							
31		白井市くらしと仕事のサポートセンター支援調整会議	1-(1) 2-(2) 4-(1)	社会福祉課	開催回数	12回	12回	12回	12回	○		(R2比較)新規相談件数は減少しているが、支援プランの作成件数が増加している。特に就労支援の対象者の増加が目立つ。(課題)就労準備支援、家計改善支援などの新たな支援策の導入が必要。			
32					庁内健康づくり推進会議	1-(1) 2-(2)	健康課	開催回数	2回				2回	1回	1回
33					学校非公式サイト対策事業	5-(2)	教育支援課	実施回数(市)	3回				3回	3回	令和2年度で終了
実施回数(県)	2回	1回	2回	4回											

○「国・県の値」列の※印は、国・県に当市と同じ指標がなく、近似の値を参考として掲載しているものです